

仙台市立 荒巻小学校「地域再発見 = 郷土理解・郷土愛」(平成 15 年度)

<p>教育の対象者 小学 6 年生、親</p> <p>教育の実施者 仙台市立荒巻小学校</p> <p>教育プログラムの企画者 小学 6 年生担任</p>
<p>教育プログラム企画の背景・経緯 2002 年度に正課の中で実施した「地域再発見『よいもの残そう・伝統文化』」の経験を活かし、2003 年度は金曜日の放課後に開催する「アフタースクール」での活動として実施。</p> <p>教育プログラムの目標 起業教育を通して、新しいものの見方や判断力、人々と触れ合うコミュニケーション能力、実行するためのチャレンジ精神や協働する態度などを身に付ける。 子ども達の創造性を大切に、沸々とわき上がるエネルギーに寄り添いながら、教員や親と一緒に体感していく。親を巻き込んだ地域の方々の支援を得ることで、アントレプレナーシップ教育活動を今後も継続・発展させていく。</p> <p>教育プログラムの目的 身近な伝統文化を学び、荒巻地区の良さを大勢の人に知ってもらう。</p>
<p>教育プログラムの内容 実施期間・回数・頻度・延べ時間 ・2003 年 10 月から 1 月までの毎週金曜日の放課後に開催する「アフタースクール」</p> <p>実施場所 ・教室内、校外見学(堤焼き工房など)、販売場所(荒巻地区コミュニティセンター)</p> <p>対象者の人数規模 ・小学 6 年生の希望者 12 名、保護者 3 名 2 グループ</p> <p>プログラムの内容 ・仙台市青葉区堤町に江戸時代から伝わる堤焼き・堤人形・松川だるまなどの伝統工芸を題材として、子ども達が自分たちで会社を起こして、伝統文化の良さを生かしたオリジナル商品を創作し、販売する活動を通して、その良さを広めるプログラムである。 ・桐の木を用いた置物と堤人形を製造し、11 月 23 日の荒巻地区コミュニティセンター秋祭りで販売実践をおこなった。 ・利益寄付し、社会貢献を体験した。 ・また、開発した商品を東北経済産業局主催の「小中学生発明王コンテスト」に出品した。</p> <p>講師 ・小学 5 年生担任 森屋 勝治 氏</p> <p>使用教材 ・特になし</p>
<p>教育プログラム実施にかかった事業費 参加費(出資金) 500 円</p>
<p>照会先 仙台市立荒巻小学校 教諭 森屋 勝治 氏 ・〒981-0965 仙台市青葉区荒巻神明町 21-1 ・TEL:022-234-3379 Fax:022-717-9245</p>

(資料)モニタリング結果
 仙台市立荒巻小学校資料